

来年6月までに全高校のエアコン整備決まる

9月定例会議の初日の9月18日、県議会は県立高校のエアコン整備の計画を前倒しし、来年6月までに実施すること盛り込んだ補正予算を全会一致で可決しました。3年前、県立高校のエアコン整備の問題を県議会で初めて取り上げたのが杉本県議。3議会連続で本会議でこの問題を取り上げ、県の重い腰を動かしました。



光る！整備に道開いた杉本質問

県議会で初めてとりあげる

2015年12月9日、県議会本会議議事録（抜粋）

◆12番（杉本敏隆議員）県立高校におけるエアコンの設置状況について伺います。普通教室のエアコン設置比率について、近畿6府県はどのようになっていますか。

◎教育長（河原恵）大阪府が98.3%、京都府が97.5%、和歌山県が88.5%、兵庫県が68.1%、奈良県が51.8%となっております。本県においては、30.5%となっております。

◆12番（杉本敏隆議員）滋賀県だけ極端に低い原因はどこにありますか。

◎教育長（河原恵）これまで暑さ対策につきまして、扇風機等で対応してきております。エアコンを設置するにつきましては、予算との関係もあり、公費で導入することにつきましては困難であると考えてきました。

◆12番（杉本敏隆議員）エアコンを設置した高校の設置費用および電気代の負担は、どのようになっていますか。

◎教育長（河原恵）設置費用等、維持管理費は、PTA等に負担をしていただいております。リース契約の場合、生徒1人当たりの年間負担額は数千円から1万円程度。

◆12番（杉本敏隆議員）京都や大阪では、ほぼ100%近く設置されている。しかし、滋賀県は遅れており、PTAがエアコンを設置した高校の維持管理費まで生徒負担にしている。これは、恥ずかしいことではないか。今後、県としてエアコンの整備をするつもりはあるのか。

◎教育長（河原恵）公費によるエアコンの設置は、非常に厳しい状況。今後どのようにするか研究してまいりたい。

◎知事（三日月大造）御指摘いただいた空調整備の状況も含め、近畿で低位になっていることも含め、少し改善のためのしっかりとした検討と対策を講じてまいりたい。

新築校舎に整備しない不合理を追及

2016年2月26日県議会本会議議事録（抜粋）

◆12番（杉本敏隆議員）彦根翔西館高校と長浜北高の新築工事でも教室のエアコン整備を行わないとのことだが、今日の時代に新築校舎に空調整備をしないという異常さを強く指摘したい。なぜ高校の新しい校舎の建築時にエアコンを整備しないのか。

◎教育長（河原恵）現時点ではエアコンを公費設置することは困難だというふうに考えております。

◆12番（杉本敏隆議員）エアコン未設置の全ての高校にエアコンを整備するにはどのぐらいの予算を必要とするか。

◎教育長（河原恵）25億円から35億円程度の整備費用が必要となります。

◆12番（杉本敏隆議員）30億円ぐらいあったらできるということなんですよね。国体の会場整備に20億円上乗せするような

話があったが、そのお金を回したら、全高校にエアコンは今すぐにも整備できる。

◎知事（三日月大造）今、教育長から非常に苦しい答弁をさせていただきました。中長期的な視点に立って、エアコンの問題を含めて、学校施設のあり方を考えていきたい。

「年度内に整備の方向性を示す」と変化

2016年6月14日県議会本会議議事録（抜粋）

◆12番（杉本敏隆議員）前2回の定例会で、県立高校普通教室へのエアコン整備について取り上げました。このエアコンの問題というのは、単に施設整備だけの問題ではなく、滋賀県の教育行政の水準、あり方が現状のままでもいいのかどうかということに鋭く問うものだと思います。前教育長は、「暑さへの対応は扇風機を基本とする」というふうにおっしゃいましたが、教室へのエアコン設置率は近畿で最低です。エアコン設置費用はPTA負担とし、電気料金まで生徒から徴収する。今新築している校舎の教室にもエアコンを設置しないなど、まことに粗末な事態、恥ずかしいことだと思います。このことについて青木新教育長はどのような認識を持たれているのか。

◎教育長（青木洋）県立高等学校のエアコンの整備率につきましては、全国平均を下回っている状況であることは認識をしております。学校現場の意見あるいは他県での事例なども踏まえ、年度内に一定の方向性をお示しできるようにしたい。

こうした経過をへて、県は2017年1月に「2017年度から5年計画ですべての高校にエアコンを整備する」と表明しました。電気代についても生徒負担をやめ、県負担とすることになり、杉本県議の論戦が実を結びました。あらためて、質問の先見性が光っています。

杉本としたか 県政報告会

11月11日（日）午後2時～
湖北文化ホール（湖北町速水）

ぜひご来場ください

長浜ドーム出入口新設はこうして実現

今年5月下旬に長浜バイオ大学ドームの北出入口が整備され、多くの利用者に喜ばれています。この実現を杉本県議は3年間追い求めてきました。

初質問でとりあげる

2015年7月2日、県議会本会議議事録（抜粋）

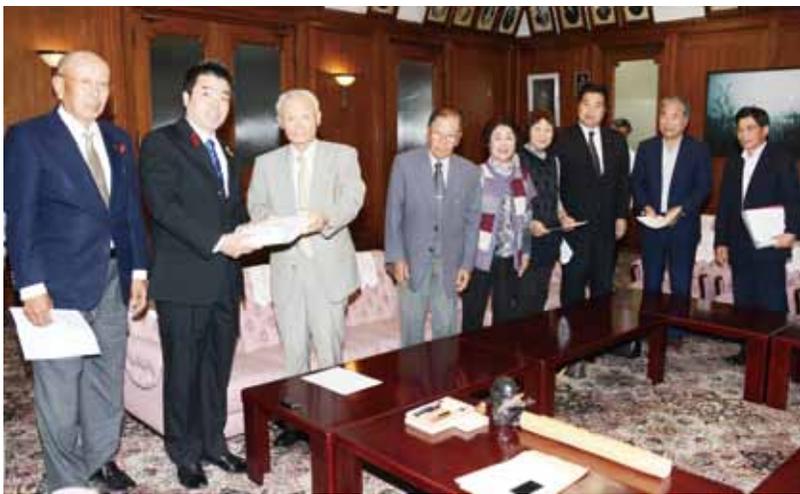
◆12番（杉本敏隆議員）長浜市内にある数少ない県施設、奥びわスポーツの森と長浜ドームについて、県民の要望に沿う改善、充実を強く求めたい…長浜ドームの出入口は湖岸道路への1カ所しかなく、イベント終了時の車の渋滞が常態化しています。長浜ドームの利用状況、利用者の苦情把握について問います。長浜ドームは第79回国体の相撲競技会場に予定され、また、原子力災害に係る広域避難計画において避難中継所とされています。出入口の増設が必要だと考えますが、所見を伺います。

◎教育長（河原恵）長浜ドームの利用状況については、平成26年度の年間稼働日数は347日で、月1回のメンテナンスのためや年末年始の閉館日を除くと100%の稼働率となっており、年間利用者数は22万人を超えている状況でございます。利用者の方からは、車で出るときの渋滞をなくしてほしいという御意見があることから、大規模イベントの際には、主催者に対し、あらかじめ警備員の配置による車の誘導や来場者への公共交通機関利用の呼びかけを依頼しているところでございます。現在のところ、出入口の増設までは考えておりません。

◎知事（三日月大造）議員の思い、また議員に思いを届けていらっしゃる県民の皆様方の思いは、しっかりと受けとめたい。今後、いろんな施設のそういう配置の問題でありますとか運営についても、意を用いてまいりたいと存じます。

署名運動、市選出県議に共同よびかけ

杉本県議はドーム出入口新設に消極的な県の姿勢を変えるため、2015年9月、長浜市グラウンド・ゴルフ協会のみなさんに署名運動を呼びかけ、2週間で3000筆を超える署名が集まりました。杉本県議は、長浜市選出の全県議に賛同をよびかけ、10月7日、グラウンドゴルフ協会のみなさんと署名簿を知事に提出しました。長浜市GG協会会長らは「ドーム北側に架かる橋を改修し、国道8号方面へ行けるようにしてほしい」と訴えました。三日月知事は「前向きに検討します」と応えました。



知事が「前向きに取り組む」と答弁

2016年2月26日県議会本会議議事録（抜粋）

◆12番（杉本敏隆議員）長浜バイオ大学ドームの出入口の増設なんですけども、昨年の10月7日に、長浜市グラウンド・ゴルフ協会会長らが知事を訪れ、3,000人余りの署名を添えて、要望書を提出されました。その場には、長浜市選出の野田副議長、それから川島県議、私も同席しました。知事は、「どうことができるか、前向きに検討します」と答えられました。どのような前向きの検討をされたのか、おたずねします。

◎知事（三日月大造） 昨年の秋、皆様にそろって御要望に来ていただきました。私もその実情をお伺いし、今、御紹介いただいたように、どうことができるのか、前向きに検討しますという旨の答えをさせていただきました。

その後、この長浜バイオ大学ドームにおける平成26年度の状況を調べましたところ、グラウンドゴルフ大会やゲートボール大会、中体連ソフトテニス大会など、自家用車による来場が多い大会において、大会終了後に駐車場から道路に出るための信号待ちに15分以上要することがあり、このような日が年間50日を超えているということがわかりました。利用者の方々に御不便をおかけしていることから、渋滞解消のよい方法がないか、現在、検討をさせていただいております。国体に向けた長浜バイオ大学ドームの改修にあわせて取り組んでまいりたい。

◆12番（杉本敏隆議員） ぜひ前向きに検討していただきたい。国体に合わせてというんですけど、国体はずっと先なので、もっと早く県民の皆さんの要望に応えていただきたい。

常任委員会で取り上げ続ける

2016年6月16日県民生活・土木交通常任委員会 議事録（抜粋）

○杉本敏隆 副委員長 長浜ドームの出入り口の増設について、ずっとこの間、要望してきて、前に進めるということですけども、今どういう進捗状況になっていますか。

◎中嶋 スポーツ課長 昨年度、知事が答弁させていただいておるとおりでございます。現在、長浜市なり、地元の土地改良区と協議を進めている状況です。

○杉本敏隆 副委員長 大会やイベントの後に、今みんな本当に困っていて、「早く何とかしてほしい」という声がある。これからのタイムスケジュールはどうなっていますか。

◎中嶋 スポーツ課長 予算の伴うことなので、確たることは今の段階では申し上げられないんですけど、できる限り速やかに取り組んでまいりたいと考えております。

○杉本敏隆 副委員長 橋をかけるのにそんなにお金はかからないわけなので、予算の問題というよりもやる気の問題だと思うので、よろしくお願いします。

2017年度予算に計上 / 本年5月完成

県費投じた土地を県が買収

税金のムダ遣い！

杉本県議が住民監査請求

杉本県議と山田多津子彦根市議は9月5日、県費で土地改良したばかりの農地を県が国体主会場拡張用地として買収していることについて、「地方財政法違反の税金のムダ遣いだ」と住民監査請求をしました。今後、詳報します



請求後、記者会見をする杉本県議（5日、県庁）